

各 位



〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-12

株式会社PALTEK

代表取締役社長 矢吹 尚秀

柔軟な 8K 映像処理を実現する
8K/4K ビデオプロセッシングボード「Image CUBE」を販売開始
 ～ ニーズに合わせボードを組み合わせることで、8K 映像の様々な映像処理を実現 ～

株式会社PALTEK(本社:横浜市港北区、代表取締役社長:矢吹尚秀、以下PALTEK)は、高精細な8K映像や4K映像の合成処理や分割処理などを行うことのできる8K/4Kビデオプロセッシングボード「Image CUBE」を開発し、2015年11月から販売いたします。

【主な特長】

- ・ 8K映像、4K映像の様々な映像処理が可能
(合成処理、スケーリング処理、フィルタリング処理など)
- ・ メインボードを複数枚組み合わせることで、処理能力が向上
- ・ サブボードの仕様変更で、入力インターフェースが変更可能

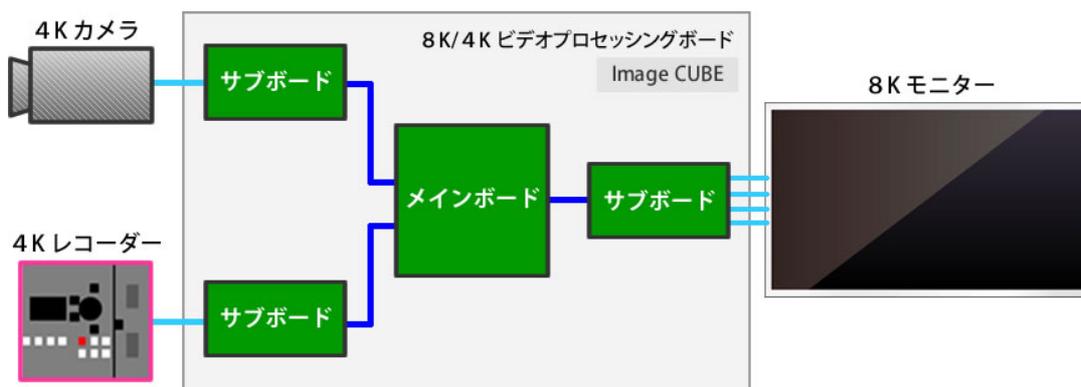
Image CUBEは、8K映像の合成、4K映像から8K映像へのアップコンバートなど、高精細な8K画像サイズに対応した映像処理装置で、様々な映像インターフェースとの接続が可能であり、多様な映像処理を実現することができます。

メインボードに、ザイリンクス社 Virtex[®]-7 FPGAの高速シリアル トランシーバー72ポートおよび48GbのDDR3メモリを搭載しているため、8K映像の多様な映像処理が可能となります。また、ボード間の接続については、銅線または光ファイバーのどちらでも選択できるFIREFLY[™]ケーブルを採用しているため、高速接続でメインボードを何枚も連結することができ、ユーザーのニーズに合わせて処理能力を向上させることが可能となります。

サブボードには物理インターフェースを備えたるため、その仕様を変更することで3G-SDIをはじめ、次世代インターフェースであるU-SDIや12G-SDIなども接続することができます。

Image CUBEは、2015年11月18日から20日まで幕張で開催される2015年国際放送機器展(Inter BEE 2015)にて展示し、4K映像にテロップ画像を合成し、4K映像から8K映像にアップコンバートするデモを行います。(株式会社エクスプローラ ブース内 : ICT/クロスメディア部門 /ホール6 /6203)

8K/4Kビデオプロセッシングボード「Image CUBE」のシステム構成例

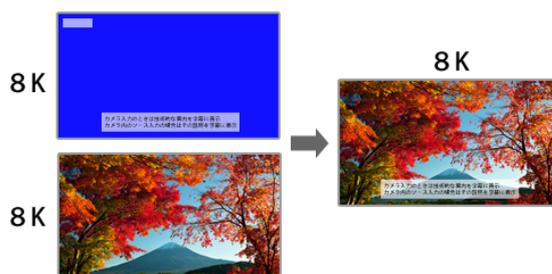


「Image CUBE」での実現可能な映像処理の事例

4Kから8Kのアップコンバート



8Kの画像合成



「Image CUBE」の製品スペック

分類	項目	Image CUBE メインボード	Image CUBE サブボード
映像	入出力 フォーマット	4K 画像信号3840x2160 pixel 8K 画像信号7680x4320 pixel アスペクト比16:9 信号形式 YUV,RGB 4:4:4 サンプルビット数 10/12bit フレーム周波数 59.94Hz,60Hz	3G-SDI 信号 x32ch (SMPTE292 準拠1080/59.94i)
			U-SDI、12G-SDI、HDMI2.0、 DisplayPort1.4、etc オプション/カスタム対応予定
基板インターフェース	入力	SAMTEC FIREFLY コネクタ ケーブル x 6本	SAMTEC FIREFLY コネクタ ケーブル x 3本
	出力	SAMTEC FIREFLY コネクタ ケーブル x 6本	
FPGA	FPGAインターフェース	ザイリンクス社 Virtex-7 FPGA 高速シリアル トランシーバーGTH 72 ch	—
メモリ		DDR3-1600 4Gb x 12	—
仕様	電源入力	EPS12V 24PIN+8PIN ハーネス入力	コネクタ供給
	消費電力	420W 以下	—
	外形寸法	170mm x 170mm	インターフェースによる
	使用環境	RoHS 対応	RoHS 対応

株式会社PALTEKについて:

PALTEKは、1982年の創業以来、日本のエレクトロニクスメーカーに対して半導体・設計ソフトの販売、設計受託サービスを提供しており、お客様の製品開発のパートナーとして仕様検討から試作開発、量産までサポートしています。また、お客様の設計開発を受託するデザインサービス事業を強化しており、お客様の開発要求に柔軟・迅速に対応するため、試作ボードや量産ボードの設計サービスから、ODM/OEMを受託する体制を整えております。PALTEKは、「多様な存在との共生」という企業理念に基づき、お客様にとって最適なソリューションを提供することで、お客様の発展に貢献してまいります。

PALTEKに関する詳細は、<http://www.paltek.co.jp> をご覧下さい。

■専門用語説明

- 1) FIREFLY ケーブル: SAMTEC 社の高速シリアル伝送のためのメタルまたは光ファイバーのケーブル。
- 2) 3G-SDI(Serial Digital Interface): 3G-SDI は HD ビデオの非圧縮伝送が行える 3G ビット/秒に対応しているインターフェース。ビデオ信号伝送規格の一つで、標準画質の非圧縮デジタル映像とデジタル音声を BNC コネクタと同軸ケーブル 1 本で伝送できる。主として業務用ビデオ機器に採用される。
- 3) 12G-SDI: 4K 映像の非圧縮伝送が可能な伝送速度 12G ビット/秒に対応しているインターフェース。
- 4) U-SDI: ハイビジョンの約 100 倍のデータ量となるフルスペック 8K 映像信号を 1 本のケーブルで伝送できるインターフェース。このインターフェース仕様は、2014 年 3 月に電波産業会(ARIB)において国内標準規格として採用。その後、米国映画テレビ技術者協会(SMPTE)や国際電気通信連合(ITU-R)においても標準規格化が進んでいる。

■この件に関するお問い合わせは下記へお願いします。

1: ニュースリリースに関するお問い合わせ

担当者 : 広報担当 柴崎 由記
メールアドレス : pr@paltek.co.jp
住所 : 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-12 新横浜スクエアビル
電話 : 045-477-2016 FAX : 045-477-2012

2: 本製品に関するお問い合わせ

担当者 : デザインサービス事業部
メールアドレス : info_pal@paltek.co.jp
住所 : 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-3-12 新横浜スクエアビル
電話 : 045-477-2009 FAX : 045-477-2012